

と お か ま ち

Public Relations

市報



4 2016
/10

平成28年 4月10日号

No.265

十日町市の元気づくりの
新たなフィールドができました!

市民交流センター
「分じろう」完成
詳しくは10~11ページ

その他の主な内容

- | | | | |
|----|---------------------------------|----|-----------------------------|
| 2 | 特集 平成28年度 主な事業と予算
ピックアップニュース | 16 | 連載コーナー①
地元サポーター通信／ファインダー |
| 10 | 「十じろう」「分じろう」オープン | 17 | キラメキワーカーズ |
| 12 | あんしんメール・防災ラジオのお知らせ | 18 | お知らせ・ガイド |
| 12 | 平成27年度 十日町市市政功労者表彰 | | 連載コーナー② |
| 14 | タウントピックス | 24 | 熱中・夢中／おらほのたから |
| | | 26 | ジュニア芸術祭 |

人にやさしいまちづくり

安心して子供を産み育てられるまち

■子育て支援の充実

新 少子化対策基金を創設 **2億1,880万円**



少子化対策に有効な事業を長期にわたり、安定的・継続的に取り組むための財源とします。平成30年度までの3年間で約6億6,000万円の積立額を目指します。

新 産後ケア事業への支援 **91万円**

新 子育て用品券の給付 **402万円**
(おむつ・粉ミルク・おしりふきと交換可能)

■保育・幼児教育の充実

新 西保育園を改築 **2億1,254万円**
県内初の下水熱を利用した冷暖房システムを導入

新 認定こども園の運営費を助成 **2億4,250万円**
(むつみ・慈光・愛宕・天使の各こども園)

■妊娠・出産に関する支援の充実

拡 特定不妊治療の費用を助成 **750万円**



県内の市では最高水準

不妊で悩む夫婦が受ける県の助成決定を受けた特定不妊治療の費用に対し、県の助成額を除いた治療費の全額を助成します。

新 妊産婦の医療費を助成 **1,191万円**
(妊娠届出日から産後1か月まで)

地域で支え合う福祉のまち

継 屋根などの除雪にかかる費用の一部を助成 **5,065万円**

継 グループホーム建設を支援 **1,600万円**

継 障がい者の就労場所の整備を支援 **1,000万円**

すべての市民が尊重され活躍できるまち

拡 人権啓発事業を実施 **143万円**

継 無料法律相談を実施 **122万円**

ふるさとを愛し自立して生きる子どもを育てるまち

新 英語教育の充実 **426万円**



英語教育専門員の配置やALT増員のほか、「キッズ英語遊び塾」や「イングリッシュ・キャンプ」などに組み込みます。

継 「ふるさと学習」として信濃川ラフティング体験(小学5年生) **511万円**

拡 心と体をはぐくむ、学校給食の充実 **2,328万円**
(子どもたちによる野菜栽培・調理施設の改修)

継 耐震化などの学校整備 **7億5,555万円**
(中条小・倉俣小・貝野小・川西中・松之山中)

学校本体部分の耐震化は28年度末で100%

特集 平成28年度 主な事業と予算

新たなフィールドに向かって

—選ばれて住み継がれるまち とおかまち—

まちづくりの
4つの
基本方針

- ・人にやさしいまちづくり
- ・活力ある元気なまちづくり
- ・安全・安心なまちづくり
- ・まちづくりの推進に向けて

平成28年度が始まりました。
市全体の一般会計予算は375億5,600万円。
この予算は、4つのまちづくりの基本方針に沿って編成しました。
主な事業や予算内訳をお知らせします。

■問合せ＝財政課財政係 ☎757-3114

写真：雪国とおかまちをフィールドとして広がるインバウンド事業

活力ある元気なまちづくり

力強い産業と雇用を育むまち

【拡】若者や事業者の新規創業を応援 1,070万円



新規創業や事業の新分野進出を目指すビジネスコンテスト「トオコン2016」を開催し、提案プランの事業化に必要な資金を支援します。また、創業者向けの貸事務所「インキュベーションオフィス」を提供し、起業しやすい環境をつくりまします。

【拡】企業の設備投資と雇用を支援 2億5,149万円

【拡】事業者の販路拡大を支援 930万円

【拡】企業の人材確保のため若者の就労を支援 150万円

誰もが自由に楽しく学び多様な文化にふれあえるまち

【拡】スポーツ交流や国際的キャンプ誘致 515万円
(クロアチア共和国など)



東京オリンピック・パラリンピックのホストタウンとして国の認定を受けました。

【継】市民文化ホール・中央公民館を建設 21億3,410万円

【新】新潟県美術展覧会十日町巡回展を開催 130万円
市では15年ぶりの開催

【継】新博物館の建設 1億1,930万円
(基本設計・実施設計)

住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまち

■十日町で暮らすための支援

【継】結婚を希望する人を支援 1,251万円



昨年度開設した「ハピ婚サポートセンター」を中心に、出会いの場の提供や結婚に向けて本人や家族に対する相談体制を充実します。

【継】「十日町市に住む」を支援 590万円

【継】移住体験施設を整備 (新水集落) 5,671万円

平成27年度末、竹所集落のシェアハウスが完成

【新】婚姻届をだされたカップルを祝福 36万円
(飲食店の利用補助券付きお祝いカード)

■中山間地域対策の強化・充実

【継】「小さな拠点」づくりに取り組む地域を支援 (仙田地区) 7,835万円

【継】地域おこし協力隊を受け入れ、持続的な地域づくりを応援 8,031万円



怒涛の人の流れで活気あふれるまち

【継】豪雪を鍵としたインバウンド誘客を拡大 765万円

外国人観光客に豪雪を楽しんでもらうための受入体制の整備や、外国人の宿泊助成などにより、とくに東南アジアからの誘客を強化します。



【新】新しい人の流れを創出 850万円

国際ご当地グルメグランプリが初めて十日町市で開催されるほか、飯山線でのSL運行に向けて検討が始まっています。



【継】アウトドア観光を推進 1,497万円
(信濃川ラフティング・信越トレイルなど)

【継】「大地の芸術祭の里」ブランド化 1億6,140万円

【継】中心市街地活性化を推進 3億8,596万円
(立体駐車場の整備など)

【新】コモ市との文化交流を推進 107万円

活力ある農林業と魅力的な里山のあるまち

【継】認定農業者の農業経営を支援 915万円
(一部新規)



農業の担い手確保に注力するため、これまでの認定農業者への支援制度をさらに拡充します。新たに大型特殊免許など農業経営に必要な免許の取得に対して助成します。

【継】農林漁業者などの販路拡大や新商品開発などの取組を支援 1,350万円
(一部新規)

クロステンの関東圏営業に向けて、埼玉県和光市に営業拠点を設置

【新】生産コスト削減や畜産環境対策のための施設整備を支援 6,000万円

【新】十日町市産材を使用した住宅建築を支援 90万円

まちづくりの推進に向けて

協働のまちづくりの推進

■地域自治・市民活動の支援

- 新** 分じろう・十じろうの運営 1,569万円
市民活動の充実のため、市民交流センター「分じろう」・市民活動センター「十じろう」を協働のまちづくりの拠点として活用します。
- 拡** 地域自治組織の活動を支援 7,182万円
(移住定住者の受け入れに積極的に取り組む組織へ支援拡充)
- 新** 高山コミュニティセンターを移設 3,036万円
(用地買収・実施設計)



時代に即応した自治体運営

■高度情報化社会への対応

- 継** 住民票などの証明書のコンビニ交付を開始 1,078万円
(住民票の写し・戸籍謄抄本・戸籍附票・印鑑証明書)
- マイナンバーカードを使って、全国のコンビニエンスストアで住民票などの証明書が受け取れます。
- 継** 郵便局で証明書を交付 114万円
(魚沼中条・橋・仙田・倉俣・山平・室野・浦田)



■効果的・効率的な行財政運営

- 新** 電力自由化による契約者 変更で電気料を削減 △約2,500万円
入札による登録小売電気事業者との契約で、電気料を今までの19.1パーセント削減できる見込みです。特別会計を含む全会計では約2,900万円の削減になります。
- 継** 市債の繰上償還の促進 1億9,459万円
- 新** 借地の解消の促進 3,187万円



安全・安心なまちづくり

災害に強く安心して暮らせるまち

■防災・救急体制の充実

- 広域事務組合負担金 12億8,228万円
(消防訓練棟・災害対応特殊救急自動車の整備など)
- 継** 自主防災組織を支援 163万円

暮らしや経済活動を支える基盤の充実したまち

■道路網の整備

- 継** 道路整備(40路線) 6億4,490万円
- 継** 都市計画道路の整備(市道稲荷町線) 3,600万円

■安全・安心に暮らすためのインフラづくり

- 継** 橋・舗装などの点検・修繕を強化 1億5,997万円
- 継** 住宅リフォーム費用を一部助成 2,000万円
(克雪化・耐震化、バリアフリー化など)
- 継** 十日町市浄水場の築造・浸水対策 3億9,849万円
- 継** 集中豪雨に備えた雨水渠の整備 1億4,600万円

■冬期間の安全・安心の確保

- 継** 除雪による冬季間の交通確保 10億4,744万円
- 継** 消雪パイプの整備・更新 1億8,480万円
(4路線)
- 継** 流雪溝の整備(川治・川西地域) 1億975万円

生涯元気で健やかに暮らせるまち

■健康づくりの推進

- 新** ピロリ菌抗体検査を実施 325万円
(40歳～70歳までの5歳刻み年齢が対象)
胃がんの原因の一つ「ピロリ菌」の抗体検査を実施します。
※ピロリ菌の感染者が除菌をすることで、将来胃がんになるリスクを減少させる効果が期待できます



- 継** 住民健診などの受診率向上 1億1,285万円

■地域医療の充実

- 継** 医療従事者(医師・看護職)の確保のための取組み 3,527万円
市内に勤務する若手医師へ研究資金の貸与、看護師・理学療法士などを目指す人への修学資金の貸与など、全国トップクラスの支援策で、地域医療の充実に向けて取り組みます。



環境にやさしく自然と調和するまち

■再生可能エネルギーの活用

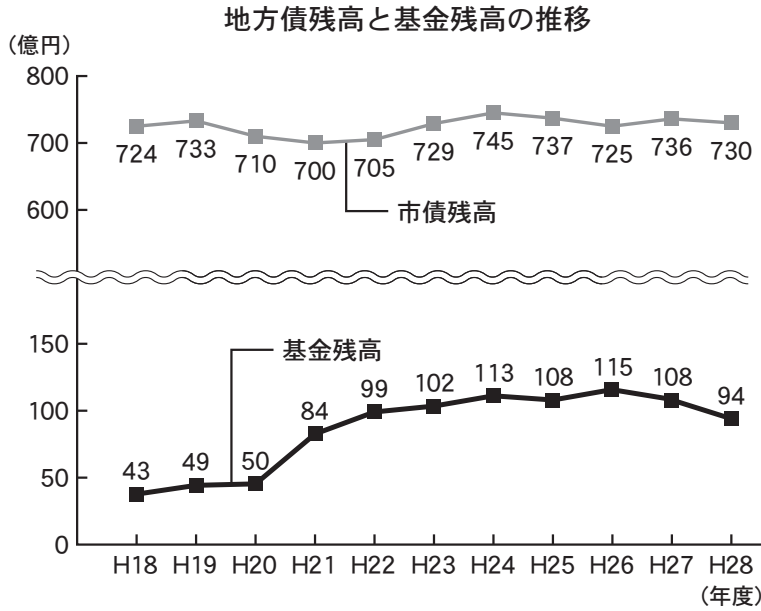
- 新** 公共施設などへ再生可能エネルギー設備導入(基本調査) 1,290万円
- 小水力発電などの事業化に向けた取組み 5,797万円
(**新**信濃川の維持流量発電：基本構想、**継**農業用水路などを活用した発電：調査設計)

■低炭素・循環型社会の推進

- 新** 第二次環境基本計画を策定 708万円
- 拡** 廃棄物処理サービスを一元化 1,722万円
(中里・松之山地域の廃棄物も十日町市エコクリーンセンターで受け入れ開始)
- 新** ごみカレンダーアプリを提供 43万円
ごみの分別が「簡単に」「素早く」分かるスマートフォン用のアプリを開発し、無料で提供します。

地方債残高 基金残高

借入金と貯金は
どうなっているの？



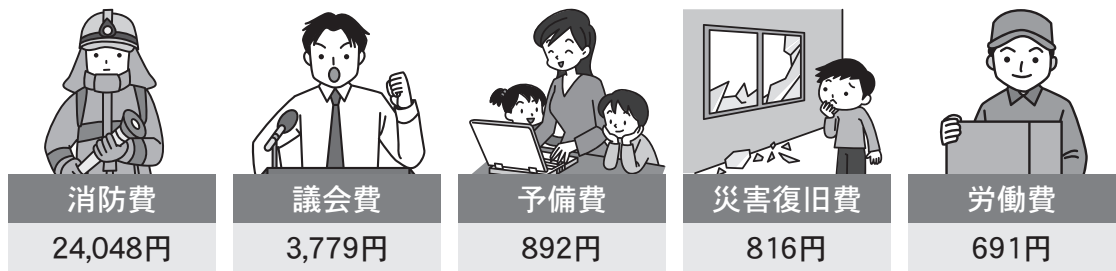
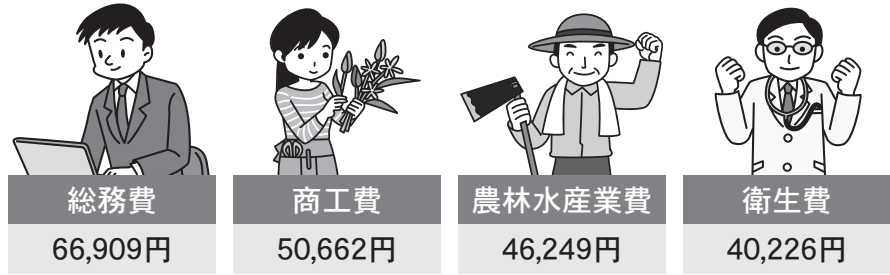
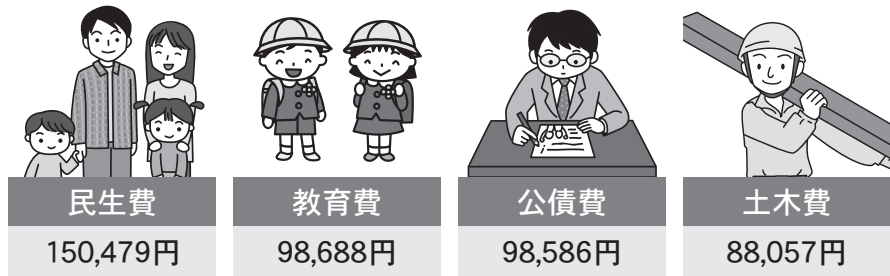
地方債残高

地方債とは、市町村が国や銀行などの金融機関から長期に借りるお金です。

本年度は一般会計と特別会計を合わせて64億3,980万円を借り入れ、70億1,716万円を返済する見込みです。28年度末の残高は730億2,377万円の見込みです。

基金残高

市の貯金に当たる積立基金の残高は、一般会計と特別会計を合わせて平成28年度末で93億8,665万円の見込みです。一般会計では財政調整基金や減債基金のほか、地域振興基金など23の目的別基金があるほか、4つの特別会計基金があります。



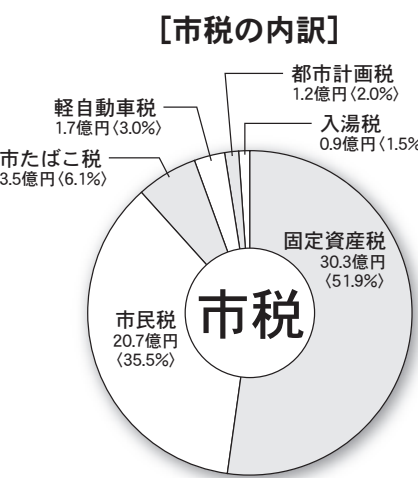
市民1人に
使われる市のお金は
どうなっているの？

670,082円（一般会計分）
人口56,047人

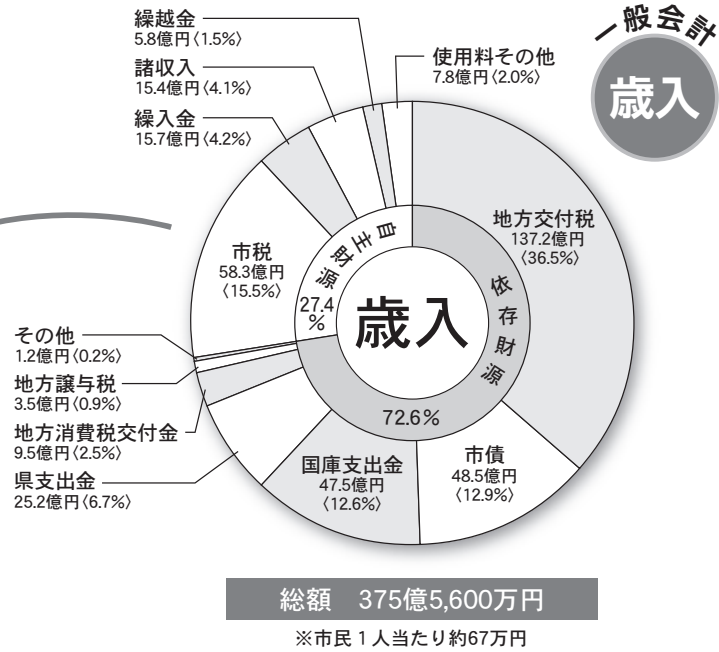
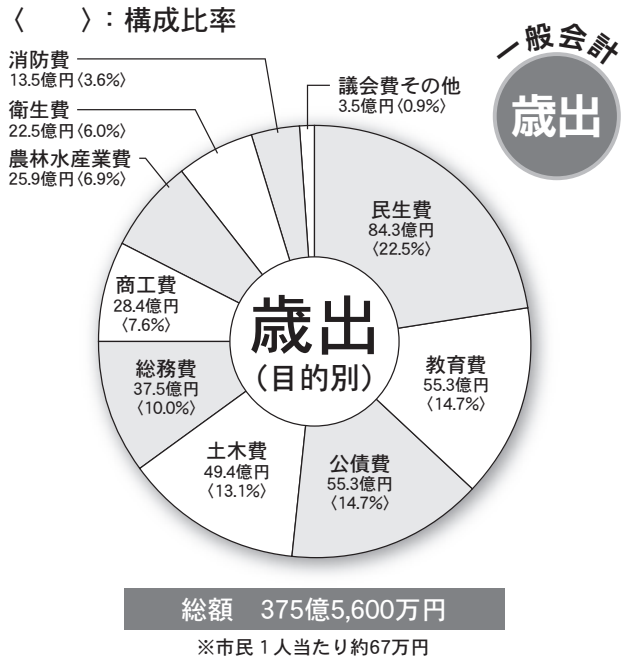
※人口は平成28年2月末日現在の住民基本台帳人口

平成28年度予算
総額 571億9,230万円
（前年度対比△7億6,490万円、1.3%の減）

■一般会計 375億5,600万円
（前年度対比2億9,800万円、0.8%の減）



市税総額 58億2,980万円
※市民1人当たり約10万円
※滞納繰越分を含まず

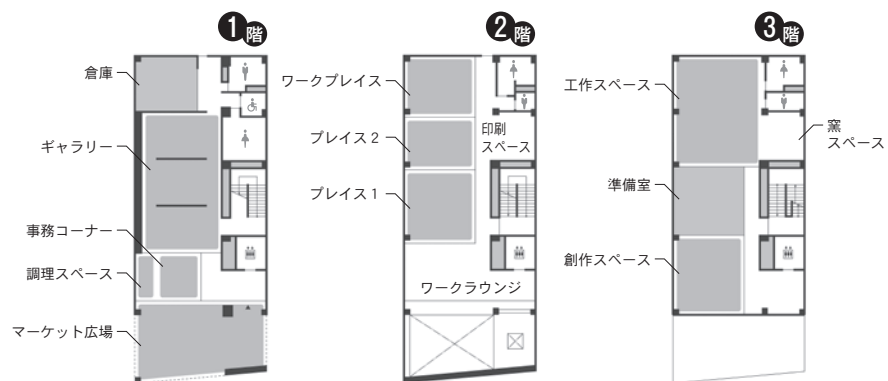


特別会計区分	平成28年度予算額	前年度対比
国民健康保険	68億7,800万円	0.1%
国保診療所	1億7,410万円	△30.5%
後期高齢者医療	6億700万円	9.2%
介護保険	69億3,540万円	0.2%
簡易水道事業	14億7,180万円	△10.0%
下水道事業	35億3,480万円	△8.4%
松之山温泉配湯事業	3,520万円	200.9%

じゅう + 十じろう

市民が活動や創造をする施設

市民活動センター（本町3）
ギャラリー／ワーキングラウ
ンジ／ワークスペース など



まちなかステージ竣工式

日 4月23日(土)午前10時～

会 分じろう

内 市長あいさつ、来賓祝辞、テープカット、設計者コンセプト説明：青木淳さん（株青木淳建築計画事務所代表）、まちなかステージコンセプト説明：山崎亮さん（株studio-L代表取締役）

終了後

午前11時～午後4時
内覧会

午前11時～ 屋台
正午 福まき
午後1時・3時 餅つき

オープン準備月間（5月） ※この期間は一般への貸室はしません

- ・ 5月3日(火)きものまつり
- ・ 5月4日(水)～市民団体による各イベント

※さまざまな使い方をご覧いただき、施設の使用の参考にしてください

※イベント内容は、別途お知らせします

施設は
いつでも
見学できます

Pick Up

市民交流センター「分じろう」・市民活動センター「十じろう」の紹介



まちなかのにぎわいで、十日町市全体を元気に！

問合せ：都市計画課中心市街地活性化推進係 ☎757-3691

このコーナーでは、市の魅力発見や、皆さんの生活に直結する情報などをお知らせします

Pick Up ニュース

施設利用

6月1日から
貸し部屋
開始

5月1日(日)
から
受け付け
開始

● 開館時間 午前9時～午後10時
休 火曜日、12月29日～1月3日
※ 表のとおり ※減免規定あり
※ 申し込みが重複したときは調整
※ 詳細は別途お知らせします
※ 利用時間には、準備と原状回復
の時間を含みます
※ 専ら営利を目的とした販売行為
をするときの使用料は、表に規
定する料金の3倍とします

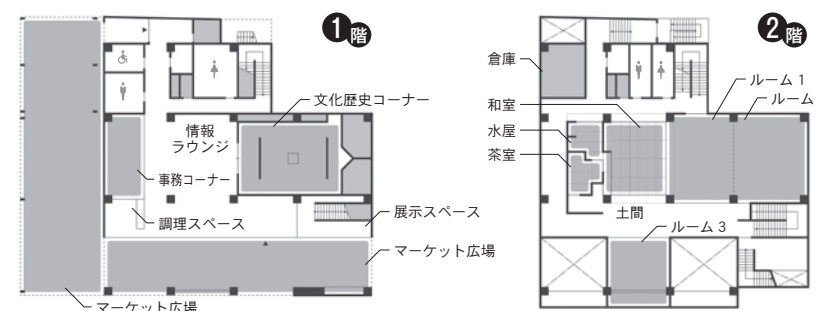
市民が活動・交流する2つの施設が、いよいよオープンします。まちなかににぎわいを作ることと、市全体を元気にするための施設です。たくさんの方の地域づくりと市の魅力に出会うことができます。ぜひ利用してください。

ぶん + 分じろう

市民交流センター（本町2）
国宝火焰型土器などの展示／
情報発信／茶室／和室 など

市の魅力発信と、市内外の人々が交流する施設

	施 設	使用料（1時間あたり）	
		午前9時～ 午後6時	午後6時～ 10時
1階	マーケット広場1（東）	500円	700円
	マーケット広場2（南）	500円	700円
	調理スペース	300円	400円
2階	茶室	300円	400円
	水屋（占有するとき）	300円	400円
	和室	300円	400円
	ルーム1（和室拡張可能）	300円	400円
	ルーム2	300円	400円
	ルーム3	300円	400円



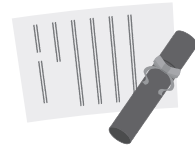
平成27年度 十日町市市政功労者表彰



市の発展に寄与されました。おめでとうございます

問合せ：企画政策課秘書係 ☎757-3111

十日町市市政への功労者として、44人が褒賞を受賞しました。長年にわたり各分野で活躍し、市の発展に寄与した功績が認められたものです。今回から、市外在住の人の功績を表彰する「ふるさと功労」を加えました。(敬称略)



褒賞表彰式
3月31日(木)
市役所

自治功労	仲嶋 英雄（上野・76歳） 村越 家和（野口・76歳） 相澤 成一（水梨・68歳）	文化功労	高崎 正弘（学校町・80歳）	体育功労	田川 正幸（田中町西・69歳）	産業振興功労	飯塚 力三（田中町本通り・78歳） 小林 正夫（木島・68歳）	道路管理功労	栗原 工（伊達1・76歳）	土地改良功労	須藤 誠也（中条島・80歳）	福祉功労	三輪 満雄（高田町1・65歳）	保健功労	清水美代子（上野・67歳）	交通安全功労	佐藤 和人（北原・68歳） 市川 嘉吉（池之畑・68歳）	防災功労	渡邊 勲（本町東1・55歳） 金子 一男（田川町3・60歳）
庭野 昭一（十日町赤倉・57歳） 関口 國彦（本町6―1・62歳） 岩田 博和（江道・57歳） 庭野 賢一（十日町赤倉・59歳） 春川 光生（十日町赤倉・58歳） 村山 邦夫（野中・58歳） 樋口 良平（野中・58歳） 阿部 広志（東枯木又・58歳） 田中 健一（小白倉・61歳） 樋口 誠（朴木沢・56歳） 関谷 武久（菅刈・53歳） 菅井 幹雄（芋島・55歳） 齊木 稔（中子・55歳） 菅井 太一（名平・54歳） 村山 隆次（松之山・55歳） 小野塚庸三（藤倉・56歳） 渡邊 新一（松之山東山・56歳） 村山 末男（坪野・56歳） 久保田雅夫（曾根・56歳） 南雲 克美（西之前・54歳） 佐藤 仁（曾根・57歳）	丸山 秀二（稲葉・74歳） 志賀 正武（東京都・79歳） 吉松 徹郎（神奈川県・43歳） 吉田浩一郎（東京都・41歳） 高島 宏平（東京都・42歳） 榎ベネッセホールディングス（岡山県）	ふるさと功労	高橋 秀夫（神奈川県・81歳） 牧田 嘉正（東京都・87歳）	新設															

あんしんメール・防災ラジオのお知らせ



日ごろから“もしも”のときに備えましょう

問合せ：防災安全課 ☎757-3197

登録方法

- ①情報配信を受けたい携帯電話などから、登録用アドレスに空メールを送ります
- ②折り返しメールが届きます
- ③メール本文に添付されているリンクを選択し、登録画面から必要事項を入力します(詳しい案内は市ホームページをご覧ください)

※迷惑メール設定をしているときは、“info-tokamachi@mail-mag.net”からのメールを受信できるように設定を変更してください
※登録・利用は無料ですが、登録やメール受信時の通信料などは登録者の負担です

フェイスブック・ツイッターと連携しています



市公式フェイスブックページ
「十日町市の防災情報」



市公式ツイッター
「十日町市の防災情報」



登録用アドレス
reg-tok@tokamachi.mail-mag.net



登録用アドレス
QRコード

十日町あんしんメールに登録してください
災害や安全・安心に関する情報を、携帯電話などに電子メールで配信するサービスです。サービスを受けるには、登録が必要です。

エフエム緊急告知受信機(防災ラジオ)の点検や動作確認をしてください

緊急時には、各世帯に配置してあるエフエム緊急告知受信機(防災ラジオ)から、地震や災害などの情報を市内一斉に放送します。スイッチを切っていても、強制起動し自動で放送が流れます。いざというとき正常に稼働するよう、日ごろから各家庭でも点検と動作確認をしてください。



受信機の設置と故障対応など

新築や市外からの引っ越しなど、新規設置を希望するとき、また、故障と思われる不具合があったときは、問い合わせてください。

点検 次の項目を確認してください

- ①主電源ACアダプタはコンセントに差し込まれているか

※ACアダプタがコンセントに差し込まれていないと緊急時に強制起動しません



- ②予備電源の電池は消耗していないか

※「一瞬だけラジオ放送が流れる」という現象が発生したら、単三電池3本を交換してください



動作確認

毎月第1月曜日の午後2時から、1分程度の試験放送をしています。正常に放送が流れるかどうか、確認してください。
※第1月曜日が祝日でも試験放送をします

「無接待」の夢雪隊設立20周年

3月26日(土)：千手中央コミュニティーセンター

「心は奉仕で活動はイベントで」の方針のもと、高齢者世帯などを対象に「無接待」で雪掘りボランティアを実施してきた「夢雪隊」の活動が節目を迎え、記念シンポジウムを開催しました。「近所親戚で助け合うことで、隊の手を必要とすることがなくなることが目標」と話す代表の渡貫文人さん（上野・50歳）。「今後は市内でもすでに実施している「越後雪かき道場」の取組みも参考としながら、時代に合ったボランティアを検討していきたい」と決意を新たにしました。



十日町市から全国・世界へ、生きた情報を発信しよう

3月26日(土)：クロスステン

ローカルメディア編集者と考える十日町の情報発信（主催：とおかまち編集プロダクション「さと記者」）と題したパネルディスカッションと交流会がありました。ゲストに指出一正さん（月刊「ソトコト」編集長）、唐澤頼充（にいがたレポ編集長）、佐藤柊平さん（移住・交流ウェブマガジン「ココロココ」編集部）を迎え開催。「何でも手に入る現代で、人だけはいかに行かなければ会えない」「日常の情報発信がもっとほしい」など、地方からの情報発信のコツを伝える話に、会場いっぱいの約50人は、真剣に耳を傾けていました。



たくさんの思い出をありがとう

3月19日(土)：川治保育園・3月26日(土)：吉田保育園

川治保育園と吉田保育園で閉園式が行われました。吉田保育園は昭和33年に、川治保育園は昭和44年に開設され、それぞれ840人、910人の園児を送り出してきました。子育て世代の集いの拠点としても親しまれ、地域の人々からも温かく見守られ続けてきましたが、惜しまれつつも閉園となりました。



春を告げる雪割草

3月19日(土)・20日(春分の日)：道の駅「まつだいふるさと会館」

ほくほく線開業日（3月22日）を祝う祭典「まつだい駅まつり」に、2日間で1,300人が来場しました。雪割草展示即売会では、しぶみ山草会の皆さんが大切に育てた雪割草が展示されました。会長賞を受賞した堀川さん（奈良立・38歳）は、「昔から雪割草は色の濃いカラフルな花が好まれているが、あえて白い花を出展したら賞をいただいた」とうれしそうに話しました。



冬将軍から松代城をとりもどせ！

3月12日(土)・13日(日)：松代総合体育館グラウンド

小雪をものともせず、松代地域最大の祭典「第29回越後まつだい冬の陣」が開催されました。23,000人が訪れ、ステージイベントや地元の味自慢の屋台を楽しみました。メインイベントの雪中鉄人レース「のっとれ！松代城」では、出陣した全員が完走。今回一番乗りで松代城へ到着した村山亮さんは、2年連続5回目の松代城主となりました。



シーズン最後の雪遊び

3月20日(春分の日)：松之山温泉スキー場

第33回スキーカーニバルは、例年より多い、約1,000人の来訪者でにぎわいました。「エアーボード」や「バブルサッカー」など子どもも楽しめる体験イベントや、ステージショーなど盛りだくさんの内容に、家族連れのお客さんは満足な様子でした。



地域への思いを次世代へ

3月12日(土)：なかさと清津スキー場



2万本の幻想的なスノーキャンドルで知られる、第28回雪原カーニバルなかさと。今年は新たな試みとして、中里中学校の2年生36人が雪像づくりに参加しました。当日にも多くの生徒がキャンドルの設置や点灯作業に加わり、ゲレンデ一面に広がるキャンドルの優しい光に目を輝かせていました。地域への思いは世代を超えて広がっています。



野上 侑奈さん（高島1・23歳）

保育士を目指して市外の専門学校で免許を取得。その後十日町市へ戻り現職場に就職して3年目。昨年度は年長組、現在は2歳児を担当している。

若者×若者 キラメキワーカーズ

語る 仕事・会社・十日町市への思い

十日町市の仕事人

■問合せ

産業政策課

☎757-3139



久保田 佑里さん（山本町3・23歳）

高校卒業後に専門学校で保育士の資格を取得し、現職場に就職して2年目。昨年度は2歳児、現在は4歳児を担当している。

野上さん―年長組になると月2回体操教室をしています。できないと言いつづけていた子も突然できるようになるところがあります。その瞬間にとってもいい笑顔を見せられます。一緒に喜ぶことで自信にもつながるようです。

久保田さん―「自分が！」「イヤだ！」と言っていた園児とも1年経つころには随分意思の疎通ができるようになりました。こちらが一人ひとりの気持ちを受け止め、興味の対象や言い方・雰囲気を抑めるようになってきたこともあり、

「大人になったなあ」と感じるようになってきましたね。

園児の成長する瞬間を共有できます

久保田さん―地元にいると、友達や家族が近くにいるので困ったときにすぐ助け合えますし、地域の雰囲気も分かっているため働きやすいです。

あたたかい雰囲気の地元と職場

野上さん―専門学校の夏休みに当園のボランティアをしたのですが、そのときの温かい雰囲気に引かれて就職を希望しました。

園児に向き合って学ぶことがあります

野上さん―騒がしい雰囲気の中でもそばに行つて話をすると、しっかり素直に話を聞いてくれます。これからも園児一人ひとりと丁寧に向き合つて、楽しい雰囲気を作っていききたいです。

久保田さん―子どもの成長を見ていると元気がもらえ、自分もがんばらなければならないと思います。笑顔を絶やさず園児と接し、一緒にいたいと思われるような保育士になりたいです。

協力企業

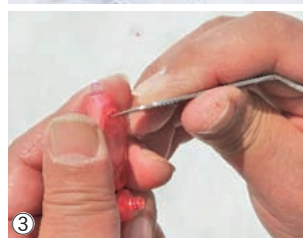
■社会福祉法人 水月会（いずみ保育園）

- ・保育：0歳児（産休明けから入園可）
- ・十日町市昭和町3
- ・従業員20人
- ・☎752-4472
- ・玄関の母子像（藤巻秀正氏制作）が見守るなか、子どもたちは登園してきます



地元サポーター こへび隊通信

①



①L字のパイプをサークルの中心となるポイントに刺して歩き、コンパスの要領で円を描いていきます。②2～8メートルのさまざまな大きさのサークルを約300個作りしました。③LEDライトのスイッチを入れて植えていきます。④光が雪の中に広がるように、光っている方を下に向けるのがポイント！手が届かないところにはパイプを使います。

越後妻有 雪花火

「Gift for Frozen Village 2016」

3月5日(土) 会場：ナカゴグリーンパーク

2万個の光の種による“光の花畑”の制作風景をお届けします。



地元サポーター

竹村 茂夫さん
(59歳・本町6)

当日までの1週間で光の種を植える花畑を作りますが、最初の2日間で作ったサークルが降雪で消えてしまったのが大変でした。作り直す際も新雪に足をとられて作業がなかなか進まず苦勞しましたが、無事に完成して良かったです。とても幻想的な雪花火。地域を代表する越後妻有のイベントになってくれればと思います！

■問合せ＝「大地の芸術祭」の里総合案内所 ☎761-7767

移住者が撮るとおかまち



現在住んでいる共同住宅のボランティアで初めて訪れて以来、地域の魅力と人の温かさに心を奪われ『十日町市に居たい！』と思い移住しました。

蝶間林 愛さん
(美雪町・東京から移住
（三条市出身）・26歳）



- ①採れたて野菜 近所の人からいただいたおいしい野菜。
- ②超激辛料理 大地の芸術祭に遊びに来た中国の人が振る舞ってくれました。
- ③月見音楽祭 友達が企画した美佐島駅でのイベント。さまざまな音楽や太鼓でにぎやかでした。



- ④美人林 初めての美人林。ブナ林から見える青空や木漏れ日がすごく綺麗でした。
- ⑤キノコ 近所のおじいちゃんおばあちゃんが山で採ったキノコ。手のひらより大きいのは初めて見ました。
- ⑥ハロウィンパーティー 十日町市の夜を楽しみました。今年はもっと盛大に！

- ⑦芸術祭巡り 大地の芸術祭に来ていた台湾の人と自転車作品巡り。街中が人でにぎやかでした。
- ⑧歓迎会 私の歓迎会をしていただきました！十日町市の人はお酒が強い人が多い。
- ⑨ロゴマーク 共同住宅のロゴを自分たちで型どって作りました。
- ⑩きもの女王コンテスト 初参加のコンテスト。また来年挑戦します！

第30回 黄桜の丘桜まつり
日 4月29日（昭和の日）午前10時～正午（予定）
会 黄桜の丘公園※雨天時ミオンなかさと
● 選者＝平野網一
内 入選短歌発表・表彰、短歌朗詠、演奏会など
他 第30回黄桜の丘桜まつり歌集冊子配布（数に限りあり）
問 （一社）市観光協会中里事務所（☎763-3168）
● 第16回ギター・フルート＋αおやうい会
ギターアンサンブルと銀の笛ピロロ（フルート）＋α（ピアノほか）の演奏会です。
日 5月1日（日）午後2時～
会 市民会館
● 無料
曲目＝浜辺のうた・おもちゃのシンフォニー・忘れな草をあなたに 他
問 大渕（☎090-4053

田千代、杉本登美子、山澤小百合、がちようの会
問 川西公民館（☎768-2308）
● 第8回 山のかったく祭
日 4月24日（日）午前10時～午後2時
会 下条神明水辺公園
内 山菜の販売・十日町大太鼓・下条中学校吹奏楽部の演奏など
問 水落（☎090-5318-6760）
● 千手中央コミュニティセンター 開館10周年記念 Spring Concert
日 4月24日（日）午後2時～開場1時30分
会 千手中央コミュニティセンター
● 千円※当日1200円、高校生以下無料
● 出演＝平川信、富士美和子、慕井湖・ストヤノフ、山

日 日時 休 休館日 会 会場 対 対象者 ユ 料金（記載がないときは無料） 定 定員 内 内容
持 持ち物 講 講師 他 その他 縮 締め切り 申 申し込み 問 問い合わせ F A X

中央公民館主催の高齢者学級の写真展です。
日 4月14日（木）～20日（水）午前9時～午後7時※最終日は正午まで
会 情報館
問 中央公民館（☎757-5011）
● 池谷の山菜を楽しみ尽くす
ミネラルたっぷりの雪解け水で育つ池谷の山菜を、採って・料理して・食べる、ぜいたくなイベントです。
日 4月29日（緑の日）午後1時～7時30分※集合・受付0時45分

明石学級写真コース写真展

催し・講座



～お知らせ・ガイド～

● 集合場所＝池谷集落集会所
¥5千円（体験・交流会費）
※小学生は体験費無料・交流会費1500円、小学生未満は無料
申・関 NPO法人十日町地域おこし実行委員会（☎761-7009）
● 第8回 山のかったく祭
日 4月24日（日）午前10時～午後2時
会 下条神明水辺公園
内 山菜の販売・十日町大太鼓・下条中学校吹奏楽部の演奏など
問 水落（☎090-5318-6760）
● 千手中央コミュニティセンター 開館10周年記念 Spring Concert
日 4月24日（日）午後2時～開場1時30分
会 千手中央コミュニティセンター
● 千円※当日1200円、高校生以下無料
● 出演＝平川信、富士美和子、慕井湖・ストヤノフ、山

4月23日～5月12日 こどもの読書週間 ～四角い本に まあるい心～



子どもたちに楽しみながら本を読んでもらうための特別企画を用意しました。ぜひ「こどもの読書週間」をきっかけに、親子で読書に親しんでください。

- 特別テーマ図書＝標語にちなみ、丸・三角・四角など、さまざまなかたちが登場する絵本を紹介します。
- 1、2の3さつ＝絵本を3冊セットにして貸し出します。表紙の1冊と紹介カードを手がかりに、新たな本との出会いを楽しんでみませんか。
- みんなでそだてよう！はらぺこあおむし＝お気に入りの本の感想などを書いて情報館にかけ、みんなにおすすめしよう。

● おはなし＆子ども映画会＝絵本の読み聞かせの後、子ども向けの映画を上映します。

日 4月23日（土）午前10時30分～11時30分、午後2時～3時（同内容を2回開催）

対 幼児・小学生

● おはなしぴよぴよスペシャル＝みんなでおはなしをきいた後、母の日のプレゼントをつくりまします。

日 5月7日（土）午後2時～3時

対 幼児～小学生

他 「こどもの読書週間」中の情報館でのおはなし会「たまてばこ」「おはなしぴよぴよ」は、市報3・4月25日号「ちびっこひろば」をご覧ください

会・問 情報館（☎750-5100）

広告掲載

サービス付き高齢者向け住宅
および一般向け住宅

アップルとおかまち

- ★単身の方にも最適な住宅です！
- ★1階には市運営の子育て支援センター「くるる」併設！
- ★5階食堂で3食（朝・昼・夕）食事がとれます！

介護が必要な方も入居できます。ご相談ください。

アップルとおかまちの1階にデイサービス・2階に介護福祉事業部が併設されていて、安心・快適にご入居いただけます。内容も充実しておりますので、楽しくお過ごしいただけます。



デイサービスセンター「アップルつまり」での生け花



認知症予防教室「さわやか」での手芸教室

【移動販売の様子】

日々の買い物に困難でも、週に2回、アップルとおかまちに移動販売が来ますので、買い物の手間が省けます。（日用品・食品・惣菜等、種類も豊富です）



見学をご希望の方は下記までご連絡ください。（休日でも見学できます）

（株）ファイン・デン TEL025-755-5575
〒948-0082 新潟県十日町市本町2丁目4番地1

※市では広告を募集しています。詳しくは広報広聴係まで

第40回 十日町きものまつり

平成28年度 十日町市成人式

きものの里をきもので歩こう！

きもの産地ならではの春のまつりに、きものを着て参加しませんか。着付け・昼食付きです。きものを持っていない人には、きものを貸し出します。

日 5月3日（憲法記念日）

¥きもの持参者：3,000円（着付け料・昼食代）、きもの貸出者：5,000円（きもの貸し出し料・着付け料・昼食代）

定 持参者：10人、貸出者：女性25人（振袖15人・紬5人・付下5人）・男性5人 ※いずれも先着

申・問 ホームページ（http://www.tokamachishikankou.jp/）または市観光協会（☎757-3345）

※イベント情報は市報4月25日号に折り込む予定です

十日町きものパーティー 2016春

～キモノ・デ・キナーレ～

きものを通したさまざまな交流が始まります。

日 5月3日（憲法記念日）午後4時30分～6時30分※開場4時

会 越後妻有交流館キナーレ

¥2,000円（当日支払い）※飲食（軽食）券付き
● ゲスト＝謙信プロジェクト（篠笛・小泉なおみ、和太鼓・小泉謙一）

☒ 4月20日（水）※申し込み多数のときは期限前に締め切ることがあります

他 未成年者は保護者同伴で参加

申・問 十日町きものまつり実行委員会（市観光協会内 ☎757-3345）

きものパレード参加者募集

一緒に歩いてイベントを盛り上げませんか。和装での参加大歓迎です。

日 5月3日（憲法記念日）午後0時30分～1時（予定）※集合0時15分

会 本町6丁目交差点から本町通りの歩行者天国内

内 新成人と一緒に本町2丁目広場までパレード

問 十日町きものまつり実行委員会（市観光協会内 ☎757-3345）



十日町市成人式

日 5月3日（憲法記念日）午前11時～正午※事前申し込み不要

会 クロステン

対 市内出身の新成人※市外転出者も参加可

内 市民吹奏楽団の記念演奏・新成人代表抱負発表・アトラクション

問 成人式実行委員会事務局（生涯学習課内 ☎757-8918）

野焼きは禁止です

●野焼きとは

適法な焼却施設以外で廃棄物（ごみ）を燃やすことです。直接地面での焼却はもちろん、ドラム缶・ブロック囲い・穴を掘っての焼却も野焼きになります。

●なぜいけないの？

- ・発生する煙や悪臭で、周囲の皆さんに迷惑をかけます。
 - ・焼却物によっては有害物質を排出し、健康への害や環境汚染になります。
 - ・火災の危険性があります。
- ※農作業など例外的に認められているときでも、周辺の生活環境に十分注意しましょう

☎環境衛生課環境企画係（☎752-3924）

子育て

子育て用品購入費給付事業

問 県立魚沼テクノスクール
（☎025―794―2410）

今年4月1日以降に生まれた乳児の保護者に、おむつなどを購入できる「子育て用品購入費給付券」1万円分を給付します。出生後、6か月以内に申請してください。おむつなどを扱う「指定店」も募集しています。詳細は、ホームページをご覧ください。

スポーツ

第12回市長杯 ソフトバレーボール大会

申・問 子育て支援課（☎757―3719）

日 5月15日(日)午前8時45分〜
会 市総合体育館
●種目Ⅱ女性の部、男女混合の部
対 満18歳以上（4月1日現在）で学生以外の市内在住・在勤者
¥ 1チーム2500円
× 4月26日(火)

国際大会・全国大会で十日町市勢が活躍

次の3つの大会で、十日町市から出場した選手が大活躍しました。各大会の入賞者を紹介します。（敬称略）

■ノルディックジュニア世界選手権大会

日 2月22日(月)〜28日(日)

会 ルシュノヴ（ルーマニア）

◎児玉美希（日本大学・吉田中出身）

●種目＝クロスカントリー／女子1.3kmスプリントフリー：64位、女子10kmフリー：47位、女子5kmクラシカル：41位

■第10回INAS知的障害者スキー世界選手権大会

日 3月1日(火)〜4日(金)

会 ザコパネ（ポーランド）

◎村越裕太郎（あかね園・野口出身）

●種目＝男子6kmフリー：14位、男子スプリントクラシカル1.2km：5位、男子1.2km×3人リレー（日本チーム2走）：2位、男子9.6kmフリー：6位

■JOCジュニアオリンピックカップ2016全

日本ジュニアスキー選手権大会（クロカン）

日 3月9日(水)〜11日(金)

会 妙高高原クロスカントリーコース（妙高市）

●男子10kmフリー＝羽吹唯人（十日町高）：5位

●男子10kmクラシカル＝廣田珠輝（六日町高・吉田中出身）：5位

●中学女子1年5kmフリー＝濱野希美（吉田中）：4位

●中学女子1年5kmクラシカル＝濱野希美：4位、岩沢優里香：6位※いずれも吉田中

●中学女子3年5kmフリー＝春日美雨（吉田中）：6位

●中学女子3年5kmクラシカル＝春日美雨（吉田中）：7位

●女子5kmクラシカル＝服部智子（十日町高）：10位

☎スポーツ振興課（☎756-5013）

日 日時 休 休館日 会 会場 対 対象者 ¥ 料金（記載がないときは無料） 定 定員 内 内容
持 持ち物 講 講師 他 その他 × 締め切り 申 申し込み 問 問い合わせ F F A X

―4455―

留学生に日本語を教えます

日 5月7日(土)、6月4日(土)・25日(土)午前10時〜午後12時30分、午後1時30分〜4時※全6回シリーズで1日に2回分行います

会 国際大学※当日案内板を出します

¥ 1回1千円※午前、午後合わせて2千円（コピー代含む）

持 教科書「中級へ行こう 日本語の文型と表現59」（販売価格2260円）※当日購入可。申込み時に購入希望受付

× 各開講日の3日前まで

申・問 電話・FAX・電子メール(jip@iui.ac.jp)のいずれかで国際大学教務事務室・日本語プログラム担当・高橋（☎779―1498、779―1187）

古道松之山街道 春のハイキング

ガイドによる歴史・春の草花の解説付きです。

日 5月8日(日)午前8時30分

会 ほくほく線まつだい駅集合・解散

●コースⅡまつだい駅〜熊越山〜菅刈〜犬伏城址〜犬伏炭鉱跡

¥ 千円（保険料・バス代含む）

定 先着30人

持 昼食・天候に合わせた歩きやすい服装

他 残雪状況でコース変更あり

× 5月2日(月)正午

申・問 まつだい地域振興会事務局（松代支所地域振興課内 ☎597―2220）

春のジオラマ工作教室

日 5月8日(日)午前10時〜正午・午後2時〜4時

対 小学生以上※幼児も保護者同伴なら可

内 川に住む魚と、カエル・カニなど水辺の生き物フィギュアを使ったジオラマ作り
¥ 500円〜1000円（材料費）

定 20人※要事前申し込み

講 根津章太郎さん（ジオラマ作家）

他 汚れてもいい服装で参加

会・申・問 情報館（☎750

―5100―

市民文化ホール設備支援 アマチュアバンドコンサート

日 5月22日(日)午後5時※開場4時30分

会 市民会館

¥ 500円※中学生以下無料

●出演Ⅱ父辛子、ファイブ・コメッツほか

●チケット取扱いⅡ中央公民館・イトウ楽器ほか

問 生涯学習課（☎757―8918）

募 集

作品募集 第71回新潟県美術展覧会

県展に応募してみませんか。出品要項・詳細は、問い合わせてください。

●搬入期間Ⅱ5月28日(土)・29日(日)午前10時〜午後4時

●搬入場所Ⅱ朱鷺メッセ（新潟市）

内 日本画・洋画・版画・彫刻・工芸・書道・写真

問 生涯学習課（☎757―8918）、新潟日報社読者

中央公民館成人講座

学びながら生きがいづくり・仲間づくりしませんか。

コース	時 間	回数	定員	参加費	内容（講師）
洋画	午後7時〜9時	通年20回	先着20人	4,000円	鉛筆・木炭デッサンから、本格的水彩画・油絵までを学習（小林順二さん）
太極拳入門	午後7時30分〜9時	14回 ※12月まで	先着20人	3,000円	初心者向け。美容・健康のため、運動の習慣づけを目指します（十日町太極拳クラブ）

●開講日＝5月19日(木)から毎月第1・3木曜日

× 4月28日(木)

※参加費のほか、教材費などが別途必要

※申込者が5人以下のコースは中止することがあります

※詳細は、各公民館に設置のチラシ参照

会・申・問 申込書（各公民館に配置）に参加費を添えて、中央公民館（☎757-5011）

局ふれあい事業部（☎025―385―7471）
日 5月26日(木)〜10月25日(火)平日午前9時20分〜午後3時50分
会 スリーエスITトレーニング

5月入校生募集 事務エキスパート科1期

グセンター（伊達3）
対 O Aの基礎から応用へと学び、就職を希望する人
¥ 無料※テキスト代・受験料など自己負担あり
定 15人
× 5月2日(月)
申 ハローワーク十日町（☎757―2407）

を負担すること

✕ 5月10日(火)

申・閏建設課維持係 (☎757-9932) または各支所農林建設担当

カーブミラーを現物支給します

町内単位で申し込んでください。設置費と維持管理費は町内負担です。町内単位で申し込んでください。

申・閏防災安全課交通防犯係 (☎757-3197) または各支所地域振興課

LED防犯灯(20W相当)を現物支給します

支給対象は故障などの交換と新規設置で、設置費と維持管理費は町内負担です。町内単位で申し込んでください。

申・閏防災安全課交通防犯係 (☎757-3197) または各支所地域振興課

千年の湯臨時休館

定期点検のため、4月21日(木)・22日(金)は休館します。

閏千手温泉千年の湯 (☎768-2988)

駅西・西本町地区 市有地の販売価格を見直しました

4月1日見直し

両地区とも良好な住環境の宅地です。詳細は、市ホームページをご覧ください。

☎都市計画課都市計画係 (☎757-9937)



駅西地区



整理番号	地積	坪	価格
1	479.68㎡	約145坪	27,403,044円
2	134.30㎡	約40坪	8,099,498円
3	431.80㎡	約130坪	24,948,544円
5	311.26㎡	約94坪	16,146,198円
6	196.30㎡	約59坪	10,618,161円
8	263.31㎡	約79坪	14,171,821円
9	263.11㎡	約79坪	14,215,043円
10	263.65㎡	約79坪	14,196,482円
11	247.79㎡	約74坪	13,237,816円
12	247.34㎡	約74坪	13,267,318円
13	247.42㎡	約74坪	13,271,608円
14	247.83㎡	約74坪	12,757,202円
17	186.85㎡	約56坪	11,184,526円
21	156.65㎡	約47坪	8,722,735円
22	156.94㎡	約47坪	8,505,716円

西本町地区



整理番号	地積	坪	価格
4	290.03㎡	約87坪	11,102,348円
5-1	274.60㎡	約83坪	10,621,418円
19-1	809.83㎡	約244坪	32,784,767円
20	385.71㎡	約116坪	14,220,973円
21	481.82㎡	約145坪	16,724,406円
23	1,406.52㎡	約425坪	56,522,694円
24	369.47㎡	約111坪	13,894,763円
30	204.41㎡	約61坪	7,916,677円
31	204.41㎡	約61坪	7,916,677円

申 参加費を添えて市総合体育館

閏 スポーツ振興課 (☎756-5013)、市総合体育館 (☎752-4377)

くらし相談

就学援助制度のお知らせ

市では、経済的理由で就学が困難と認められる児童・生徒に、就学援助費を支給しています。希望者は各学校を通じて申請してください。

閏 教育総務課庶務係 (☎757-3118) または在籍する市立学校

小規模事業者持続化補助金の申請相談

小規模事業者が販路開拓に取り組み費用(機械装置等費・広報費など)への補助金(補助率3分の2・上限50万円)の申請に必要な、経営計画・申請書の作成に専門家が相談に応じます。

日 4月15日(金)・27日(水)午前10時〜午後5時

会 十日町商工会議所

6次産業等支援事業補助金について

市内で生産された農林水産物や、その加工品の販路開拓など6次産業に取り組む農林漁業者や食品製造業者などを支援します。詳細は問い合わせてください。

■販売力強化支援事業

●対象事業＝新たなパッケージデザインやホームページ制作などの取り組み

●対象経費＝デザイン料、ホームページ制作委託費など

●補助金額＝上限30万円(補助率2分の1)

■販路開拓支援事業

●対象事業＝商談会や物産展などへの参加、PRイベントの開催

●対象経費＝交通費・宿泊費・出展料など

●補助金額＝上限50万円(補助率2分の1)※海外は上限100万円

☎ 4月28日(木)(6月末までに実施予定の事業)※7月以降の事業は早めに相談してください

申・閏 農林課農業企画係 (☎757-3120)

対 小規模事業者
持 各事業者作成の申請書案
申・閏 産業政策課商工振興係 (☎757-3139)

平成28年度
小型除雪機械共同導入事業

冬期間の安全・安心な地域づくりのために、集落などで

共同で使用するための小型除雪機械を貸与します。

●対象集落など 10世帯以上で構成する自治会・除雪組合・集落

●貸与機械 出力28馬力、除雪幅1・1メートル

●台数 3台(予定)

●貸与条件 購入費用の半額

再生可能エネルギー活用への補助金をご利用ください

自然エネルギーを利用した機器や設備の設置に補助金を交付しています。補助対象区分は次の3つです。詳しくは問い合わせてください。

■太陽光発電システム

住宅の屋根などへの設置に適したシステム

●補助額＝補助対象システムを構成する太陽電池の最大出力に1kW当たり15万円を乗じて得た金額(上限60万円)



太陽光発電

■地中熱利用システム

地中熱交換井に熱交換器を挿入し、不凍液を循環させヒートポンプで熱交換するシステム

●補助額＝補助対象設置経費の3分の1(上限80万円)

■木質バイオマスストーブ(ペレットストーブ)

木質ペレットを燃料とする機器や設備

●補助額＝補助対象設置経費の3分の1(上限15万円)

※当補助に限り、事業所も対象



ペレットストーブ

〈共通〉

☎ 複数当てはまるときは、総額の上限100万円(以前受けた補助金も含む)

☎ 環境衛生課環境企画係(エコクリーンセンター内 ☎752-3924)



宇田ヶ沢は、現在7軒。「昔は、17軒くらいあったかな。軒数も減って年寄りばかりになった。寂しくなったね」。昔は、棟上げなどムラの行事のときには餅をついてにぎわいました。

「米を送るとお礼を送ってくれるんです。そのお返しに餅を送ります。米も餅も『こんなおいしいの食べたことない』『都会では売っていない』と喜んでくれる。都会の人のほうが味を知っている」。ムラの中で出番がなくなっても、子どもが家を離れるときまでは杵と臼でついていました。今は機械を使いますが、毎年10回程度つきます。

おぼろのたから

— つなぐ知恵と技 —

11

かたこもち

水落 昭夫さん（宇田ヶ沢・82歳）

味わってほしい田舎の味、田舎の良さ



①「湯気があがってから40分くらいむす」。小林さんにコツを伝授。②一晩ほどばし、水を替えながらこと煮る。2日間かけます。③④つくたての餅をあんこでくるむのは流れ作業。今回は、妻の美千子さんと、その妹のカツさんがお手伝い。「このときに食べる餅が一番おいしい」



地域おこし協力隊
小林 千詠美さん

作る人が少なくなった、かたこもち。今でも作り続ける昭夫さん、美千子さんは、もちの柔らかさ、2日間煮込んだあんこなど、こだわりのいっぱいでした。

取材した人

里山で育まれた知恵や技をぜひ紹介してください。自薦他薦は問いません。申し込み・問い合わせは企画政策課広報係 ☎ 757-3112 まで



発足したグループに集まったのは、十日町や六日町に在住する3人。ダンス・料理・イベントなど、各々やりたいことの実現に向け、力を合わせて動き出しています。メンバーは随時募集中。



昨年キャンパス白倉（旧小白倉小学校）では、大島さんが講師となって、着物の端切れで花飾りを作るつまみ細工や水引細工教室を開講。今後は、自らこうしたワークショップを企画運営していく予定です。



5月8日(日)午後1時から、十日町市市民交流センター「分じろう」(旧分庁舎)にて、初の主催イベントとなるファッションショーとメンバー募集説明会を実施。現在、モデルやスタイリストなどを募集中です。

「思いが実現するまちであることを示して、若い世代が戻る入口をつくりたい」。そんな思いから発足した、県内で地元の魅力を発見・発信する女性グループの十日町支部です。イベント実施、企業と連携した商品開発やPR活動を通じて、日常を輝くステージに変えるべく動き始めました。

◆問合せ…大島亜由美さん（☎ 080-6565-5965）

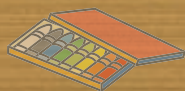
眠れる女性と地域の魅力輝くまちへ

リリースアンドマリーズクラブ

平成22年ミス十日町雪まつりに選ばれた今井美穂さん（26歳・見附市出身）。翌年、その経験を生かし、地域資源を発見・発信する女性グループを立ち上げました。現在は新潟市を中心に、小学生から40代まで約80人が活動中。就職を機に帰って来た大島さん（24歳・昭和町・写真の左）は、市外で学生生活を謳歌する同級生を横目に悔しく思っていました。一念発起して、きもの女王への応募を決め、度胸をつけようと今井さんのグループの説明会に出席。企業取材や商品開発など、各自の特技を生かす取組みを聞き、「自分にもできそう、成長できそう」と活動に参加しました。

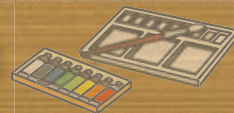
昨年10月には十日町支部を開設。「市内のさまざまな活動に参加し、今ではすっかり十日町大好き女子。司会や商品PRをするタレント文化を地元で根付かせて、仕事にしていきたい」。互いに刺激し合いながら、自ら仕事を立ち上げるUターン仲間が増えることを願い、一歩踏み出しました。

活動を紹介したい団体を募集しています
ひとサポ ☎ 761-7444



ジュニア芸術祭

下条小学校
130



おそらの上のおころ
村山 紗和さん（2年）



くもの上でかぞくとあそんで
いるところです。じょうずにで
きたところは、えのぐをはみ出
さないでぬれたことです。

この家には「情熱」「め
でたい」「ひょう」「お茶」
などの部屋があります。一
番気に入っているのは「夜
の部屋」で、中には、プ
ラネタリウムがあり、星
や月がきれいに見えます。



いろいろな気持ちのへや
齊藤 はやと 颯人さん（3年）

たん生日のお祝いの場
面を版画にしました。9
の文字の向きに気をつけ
たり、フーッとしている
口の形をくふうしたりし
ました。



9才のたん生日ケーキをフー！
小島 ちなみ 千波さん（4年）

大きなケーキとプレゼ
ント、クラッカーなどを
明るい色で作り、お祝いの
気持ちを表しました。
めくると、メッセージが
見られる部分もあります。



お母さんの誕生日カード
上村 芽衣那さん（5年）

新潟県にしようちして
いる冬季オリンピックの
エンブレムです。森の緑
など新潟に関係してい
る色を使いました。



2030年の冬季オリンピックエンブレム
中町 龍之介さん（6年）

5年生のときの稲作
で、心に残った稲刈りを
版画にしました。稲刈り
のしせいをほるのが大変
だったけど、がんばりま
した。



稲刈り
宗村 わかな 和奏さん（6年）